

絹代塾

2013
5月

2013.5.18 土

14:00~16:30

開催場所●東亜大学 13号館 2階

戦時中製作された映画にみる
反戦意識とプロパガンダのはざままで

参考映画 『陸軍』 『真空地帯』

講師：古川 薫 × 崔 吉城



直木受賞作家古川薫氏を迎え対談

アジア太平洋戦争の末期には、さまざまな悲惨な出来事がある。「大東亜戦争」3周年を記念して陸軍省の依頼でつくった戦意高揚映画であったはずだが・・・プロパガンダ映画とはなにか、反戦映画とはなにかを崔塾長が古川氏に問いかける。

●古川 薫 (ふるかわ かおる)

作家、田中絹代ぶんか館名誉会長
大正14(1925)年 下関市に生まれる
山口大学卒、山口新聞編集局長を経て文筆生活に入る。
平成3(1991)年 藤原義江を描いた『漂泊者のアリア』で
第104回直木賞受賞。

●崔 吉城 (チェ キルソン)

東亜大学教授、広島大学名誉教授
1940年 韓国 京畿道楊州 生れ。国立ソウル大学卒。
筑波大学文学博士(社会人類学)、中部大学教授、広島大学教授

受講料
500円

NPO 田中絹代メモリアル協会

〒750-0075 山口県下関市彦島江の浦町6丁目1-12

<http://www.kinuyo.info> ●tel/fax 083-267-2660

資料代として

主催●NPO 法人田中絹代メモリアル協会 共催●東亜大学東アジア文化研究所